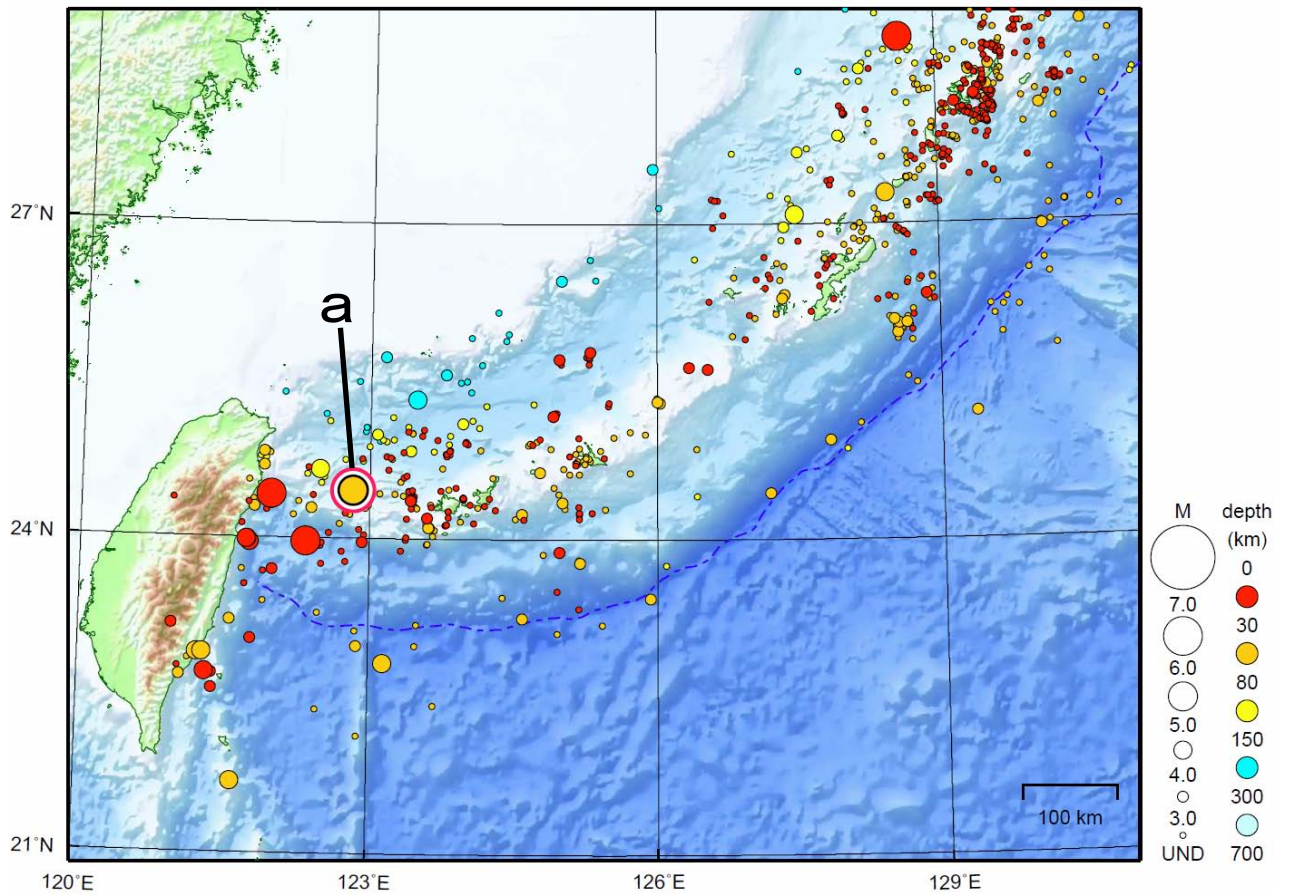


沖縄地方

2013/01/01 00:00 ~ 2013/01/31 24:00

N=989



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 1月7日に与那国島近海で M5.4 の地震（最大震度3）が発生した。

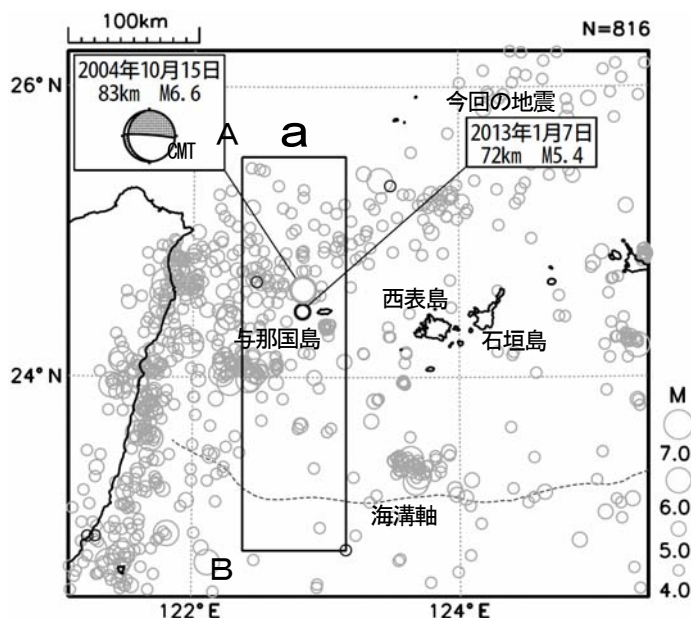
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月7日 与那国島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2013年1月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 4.0$)

2013年1月1日以降の地震を濃く表示

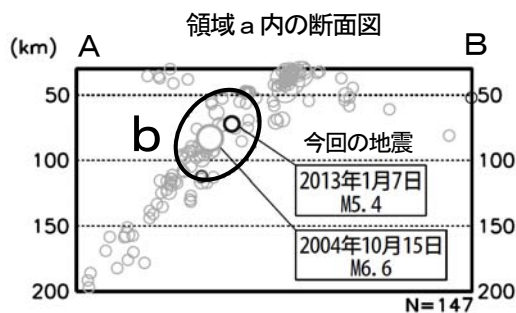


2013年1月7日15時49分に与那国島近海 (与那国島の西約20km) の深さ72kmでM5.4の地震 (最大震度3) が発生した。

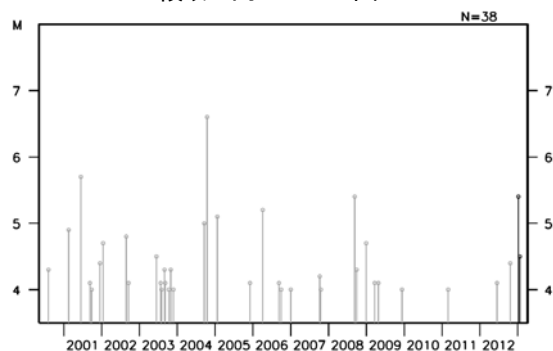
この地震は、沈み込むフィリピン海プレート of 内部で発生したものと考えられる。

2000年7月以降の活動を見ると、この地震の震源付近 (領域b) では、2004年10月15日にM6.6の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1947年9月27日にM7.4の地震が発生し、石垣島で死者1人、西表島で死者4人などの被害を生じた。また、1966年3月13日にM7.8の地震が発生し、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟、半壊3棟などの被害を生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

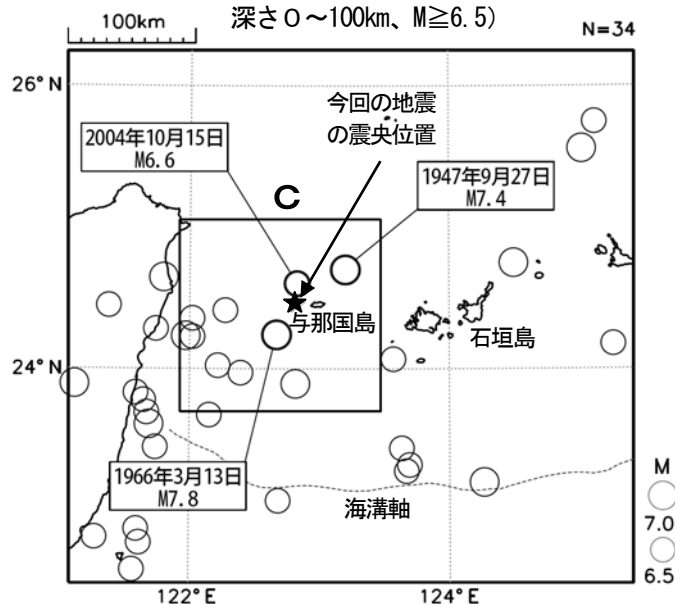


領域b内のM-T図



震央分布図

(1923年1月1日～2013年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.5$)



領域c内のM-T図

